



御館中通信

<教育目標>「夢」

<重点目標>「夢を持ち、その実現のために根気強く学び合い、支え合い、磨き合う生徒の育成」

郡山市立御館中学校 学校だよりNo.34 令和5年10月5日 発行責任者 校長 芳賀 実

生徒会役員選挙、立会演説会

3日（火）、生徒会役員立候補者の立会演説会が行われました。立会演説会では会長、副会長（2名）、書記、会計の5名の立候補者が、立候補した理由や公約などを訴えました。また、責任者による応援演説もありました。

大勢の前で話をする場面ではだれもが緊張するかと思いますが、10名の生徒一人一人が、全校生の前で堂々と自分の思いや考えを発表し、演説を聴いていた生徒もしっかりと耳を傾けていました。



選挙運動の様子

郡山市小中学校合奏祭に参加



息の合った三味線演奏

5日（木）、けんしん郡山文化センターで合奏祭が開催され、本校は参加校のトップを切って三味線を演奏しました。

参加した1年から3年まで13名の生徒は、歌舞伎学習や昼休みを使って一生懸命練習を重ねてきました。本番では互いに息を合わせて演奏し「涙そうそう」と「おどるポンポコリン」を文化センター大ホールに響かせました。他校の生徒や会場の皆さんも三味線の音色に聴き入っていました。

家庭学習は学力アップの鍵！

～「やらされる」から「自分からやる」へ～

「実りの秋」を迎え、スポーツに読書に芸術に、そして学習に実の入る時期を迎えています。今月は校内・校外の行事が目白押しで、一人で何役もこなさなければならない生徒もおりますが、各教科の学習内容も次第に難しくなっています。

家庭生活の中で、学習時間を工夫して生み出し、「自分からやる」学習へと変えていくことが学力アップにつながります。また、家庭学習の意義として次のことがあげられますので、参考にしてください。

- ☆ 授業の予習や復習を行うことで、次の授業により積極的に参加することができる。
- ☆ 学校で学習したことを定着させる。
- ☆ 自分の苦手なところを把握し、補充学習を行う。
- ☆ 自分の興味あることを見つけ、それを深く追究することで学習の幅をひろげることができる。
- ☆ 学習することで「満足感」「充実感」「達成感」を味わう機会が増える。



1年道徳の授業



2年数学の授業



御館四季折々

次第に秋の深まりが感じられるようになってきました。写真は、左がアケビ、右がキンモクセイです。